

Scoop!

# ニューモデル & スクープ特集

AT脱

DAX125  
続報!

## ヤングマシン MACHINE

特別付録  
さらば  
空冷直4

Final Book  
2010-2021

400版はZ650RSベース説浮上!



2021

Dec

12

880yen

Scoop!

### 続報 Z400RS

# ネオクラ新章

Scoop!

ホーク  
復活か!?

Z1の50周年  
記念車

Scoop!

新型09  
ベースに!

Scoop!

Z650RS

vs Z900RS  
兄弟比較

HONDA HAWK1100

KAWASAKI Z900RS 50th

YAMAHA XSR900

新旧  
比較

新エンジン!

5速!

新型モンキー &  
C125試乗 TEST

'22 新車  
徹底解説

Z650RS/GSX-S1000GT/etc..



# チタンマフラーも 鋭意開発中!



## STRIKER '21 Hayabusa

カラーズインターナショナル ☎045-949-1345  
http://www.striker.co.jp/

### 待望のアフターパーツ登場

数々のスポーツマシンの真価を發揮させてきたSTRIKER(ストライカー)から、いよいよ新型ハヤブサのカスタムパーツが登場する。すでに販売中のステップキットなどに加え、開発中というマフラーを装着した車両を撮影。その勇姿をしっかりとご覧いただく。

●文・写真:山下剛

### 走りの質をさらに高める 高性能パーツが続々登場

今年発売された3代目ハヤブサは、「50万km乗ってほしい」と開発陣が語るほど、その完成度の高さと耐久性を誇るメガスポーツだ。

そんなハヤブサのカスタマイズにうってつけのパーツ群が、カラーズインターナショナルのストライカーブランドから登場した。

現在販売中なのはステップキット、スライダール、ラジエーターコアガード、リアスタンドフックの4種だ。

『スポーツツリーングコンセプト』S TCステップキットは、0/0mmポジションを選択できるのが特徴で、5〜15mm幅で計4ポジションを用意。ツリーングからスポーツ走行まで幅広く対応可能で、可動部に内蔵されたベ

アリングによりペダル操作は軽快。A2017材だからその剛性が、爽やかなステップワークを生み出す。

『ガードスライダール』は3仕様が揃う。標準仕様は本体がジュラルミン樹脂、ベース部がアルミ。耐熱オールブラック仕様はベース部がブラックアルマイト加工。さらにスライダール本体をカラーボンコンボジットとした仕様がある。

『ラジエーターコアガード&オイルクーラーガードセット』は、ステンレスを素材としたハニカム構造で、中央部のメッシュを密として効果を高めている。

また、サーキット用マフラーを開発中だ。これは『アラタレーシングワークス』として製作しているチタン製フルエキだが、公道対応マフラーも同時開発中。軽量化とパワーアップ、ドレスアップを高次元で実現するパーツだけに、完成に期待がかかる。

### エンジンの真価を引き出すチタンフルエキ

フルグレード仕様が美しいチタン製フルエキゾーストは、エンド部をカーボンとして質感をアップ。チタンならではの軽さと、定評あるストライカーサウンドとパワーを追求。サーキット用が先行開発されているが、公道対応版も同時開発中とのことだ。

※公道使用禁止



### 着実なペダル操作を生むステップキット

↑ステップ位置は、①0/0mm、②0/10mm、③10/5mm、④15/15mm(BACK/UP)の4ポジションから選択可能で、ペアリング内蔵だからペダル操作は軽快。ワイドなフットペグや高剛性のペダルなどが快適な走行をもたらす。(6万3800円)



↑写真はジュラルミン樹脂+シルバークロームの標準仕様(1万4300円)で、ほかに耐熱オールブラック(2万3100円)と耐熱カーボンコンボジット(3万4100円)がある。



↑ステンレスを素材としてスモークガンメタに仕上げたコアガード。中央部のメッシュを細かく、両端を粗めのハニカム構造として、効果と強度を両立。(3万9600円)



### カラーアクセントにも最適なスタンドフック

↑レーシングスタンドの使用に不可欠なフックは、レッド、ゴールド、ブルー、ガンメタの4色が揃う。素材はA6061で軽さと剛性を兼ね備える。左右セット。(4180円)

